

[037] 九州大学東洋史論集表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/25858>

出版情報：九州大学東洋史論集. 37, 2009-03-31. 九州大学文学部東洋史研究会
バージョン：
権利関係：

編集後記

本号には、漢代1、六朝2、宋元1、明清2の計六編の論考を掲載することができました。杉村伸二氏は現在、福岡教育大学に奉職されて、御存知のように前漢時代史を中心として活発な活動を展開されています。川井貴雄氏は現在別府大学大学院博士後期課程に在学されており、北朝後期の政治史を正統的な方法論に基づいて研究しています。小林隆道氏は現在早稲田大学大学院博士後期課程に在学されている気鋭の研究者であり、宋代文書行政の研究を精力的に展開しています。沈玉慧氏は現在九州大学大学院博士後期課程に在学中で、燕行使に関わる文書を使った新しい視点の研究を推進しています。内田直文氏は現在九州大学大学院の専門研究員に在職中です。今回のご研究はこれまでの清朝内廷のご研究を一層精緻に展開したものです。劉嘯氏は九州大学と華東師範大学との交流協定の基づき、本年度まで留学してきている大学院生です。現在博士

論文を執筆中ですが（今回のものはその一部）、中国の伝統的な史学研究法に基づいた網羅的精緻な研究です。

宜しくご検討頂きますようお願い申し上げます。

財政、時間、人員など、種々の面で定期的刊行を継続してゆくことが益々困難な状況で、本年は昨年よりもそうした状況が進行しました。とりわけ時間、人員的状况の悪化は極限に達しつつあります。川本は、東洋史学を承けた本論集の草創期からこの編集に関わってまいりましたが、一部の人間の力ではもはや定期的刊行を続けてゆくことが困難な近年の状況です。幸いこれからの人材も育ってまいりましたので、次年度から少しずつ次の世代におまかせしようと思っ

ています。何卒、諸兄弟のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

（川本）

九州大学東洋史論集
第三十七号

平成二十一年三月二十五日 印刷

平成二十一年三月三十一日 発行

編集兼 九州大学文学部

発行者 **東洋史研究会**

〒八二一-八五八一

福岡市東区箱崎

六一一九一一

電話 〇九二六四三二三六〇

HP <http://www.lit.kyushu>

u.ac.jp/his_ori/

代表者 川本芳昭

印刷所 城島印刷株式会社

福岡市中央区白金

二一九一六

「九州大学東洋史論集」 投稿規定

本誌に論説、研究ノートなどを掲載ご希望の方は、下記の要領にてご投稿下さい。

- 1 「執筆要領」原稿は、以下の要領に従ってご投稿下さい。
原稿の基準枚数は、論説、研究ノートともに六〇〜八〇枚程度、批評と紹介四〇枚程度（いずれも四〇〇字詰め原稿用紙換算）。
- 2 「投稿原稿の形式」原稿は、テキスト文書、ワード文書、あるいは一太郎文書のいずれかの形式で、添付ファイルとしてご投稿いただくのを原則とします。
(宛先 ykawa@lit.kyushu-u.ac.jp)
投稿原稿に、特別な書式設定は指定いたしません。が、図表類は、そのまま版下として使用できるものを当研究会まで、別途郵送してください。(宛先 〒812-8581 福岡県福岡市東区箱崎六一九一 九州大学文学部内 九州大学東洋史研究会)
- 3 「締め切り」毎年一二月末日
- 4 「採否の通知」投稿原稿は編集委員会にて審査されます。審査結果は、翌年二月末日までに、投稿者へ通知いたします。
- 5 「掲載負担金」掲載にあたっての負担金はありません。
- 6 その他ご不明の点は、右記アドレスまでお問い合わせ下さい。